

避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2022 年 7 月 26 日(火) 10 : 00 ~ 11 : 15
- 2 開催場所 南成瀬小学校
- 3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。]

学校 役職 校長 _____ 役職 副校長 _____

防災課 1名

指定職員 3名

市民

組織名 鹿島自治会 _____

組織名 鹿島自治会 _____

組織名 鹿島自治会 _____

組織名 南成瀬ひふみ町内会 _____

組織名 高ヶ坂第一町内会(欠席) _____

組織名 _____

組織名 _____

組織名 _____

組織名 _____

4 議事録（連絡会の中でた主な意見や意見交換内容など）

会議内容

1.ご挨拶 施設管理者の学校長からご挨拶。

2.避難施設連絡会とは 防災課からスライド資料の説明。

3.構成団体・自己紹介 自治会・町内会・学校・町田市から各自自己紹介。

4.避難施設開設・運用マニュアル 防災課からマニュアルの説明。

○委員 体育館居住スペースについて、世帯や人数の考え方について

○防災課 避難所に来ることは絶対ではなく、在宅避難や親戚知人宅等の選択肢がない場合の手段の一つとして避難所を考えて欲しい。また、避難所はお世辞にも快適な環境とは言えないので安全が確認できれば、基本的には在宅避難にご協力いただきたい。
2×2→4㎡を目安としているが、家族構成等や避難者数に応じて、臨機応変に対応願いたい。
その際、備蓄倉庫内のファミリールーム×10、屋内用テント×50についても有効活用してほしい。

○委員 備蓄食料についてはどのように考えたらよいか。

○防災課 まずは自宅でなるべく確保をお願いしたい。足りなくなった時は避難施設で配布する。
また、発災の数日後から国や東京都からも支援物資も届く予定である。

○委員 備蓄食料は誰が管理しているのか。

○防災課 防災課で管理している。賞味期限が近いものは防災訓練の際に配布し、入替えをしている。

○委員 各学校で避難してくる人数が異なるが各学校の指定職員の数は4名で増員の可能性は、

○防災課 4名以上の増員は難しい。基本的には避難施設運営は地域主体で取り組んで欲しい。
運営の人手が必要な場合は、地域で協力して運営を行ってほしい。

○学校 コロナの影響で地域と学校の合同訓練については近年できていない。今年度についても、地域住民と共同で行う合同訓練は、感染防止のため実施は見送りたい。→地域了承。

5.防災課からのお知らせ 防災教育、体育館空調等学校設備、東京マイタイムラインについて説明。

6.避難施設開設訓練 日程・内容の確認。

○防災課 開設訓練は、10月16日 15時～17時とし、自主防災組織から4～5名程度の参加とする。
訓練内容は、8月末に完成するマンホールトイレ、体育館空調、非常用発電、応急給水栓など。
なお、タイムスケジュール等は追って防災課から提示する。
指定職員へは開設訓練が近くなったら講習を実施予定。

7.その他意見等

○委員 南二小との学校統廃合の影響は。

○防災課 今後、南二小を避難場所としていた住民の受け入れ方法や2028年廃校予定である南成瀬小においても、引き続き関連部署と情報共有を行いながら検討をしていきたい。